

おトクにたくさん食べて、お米の産地を応援！
「やわらか若鶏の唐揚げ弁当」「幕の内弁当」のごはんを
9月6日から9月12日までの期間限定で20%増量！！
～全国から厳選したご当地米をお楽しみいただけるギフトサービスも開始～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、昨年から取り組んでいる5つのキーワードの1つである「たのしいおトク」の一環として、2022年9月6日（火）から9月12日（月）までの期間限定で、弁当の定番商品である「超特選醤油使用！やわらか若鶏の唐揚げ弁当」436円（税込470円）と「幕の内弁当」417円（税込450円）のごはんを20%増量し、全国のファミリーマート約16,600店にて発売いたします。※地域によって仕様、価格が異なります。

また、全国から厳選したご当地米をお楽しみいただける、ギフトサービスも2022年9月6日（火）から開始いたします。



■ 定番商品のごはんを1週間限定で20%増量！お米の産地を応援！

ファミリーマートでは、2022年8月に「お値段そのまま!!40%増量作戦」と題してさまざまな商品を40%増量して発売したところ、大きな話題となり、大変多くのお客さまにご購入いただきました。原材料高騰の影響などで値上げが相次ぐなか、引き続きボリューム感のあるメニューが人気であることを受けて、このたび期間限定で定番人気の弁当2種類のごはんを20%増量いたします。ごはんには、どんな料理とも相性のよい宮城県産のひとめぼれなどを使用しております。

また、お米の需要は長年減少傾向にある中、長引くコロナ禍を受けて外食の機会が減少したことも要因となり、お米の消費量が落ち込んでおります。産地では在庫が余り、米の価格が低下するなど厳しい状況が続いております。定番弁当のごはんを増量し、消費量を増やすことでお米の産地応援に繋げてまいります。

【商品詳細】※写真左が増量前、写真右が増量後となります。

	<p>【商品名】超特選醤油使用！やわらか若鶏の唐揚げ弁当 【価格】436 円（税込 470 円） 【発売日】2022 年 9 月 6 日（火） 【発売地域】全国 【内容】超特選醤油、鶏がらスープなどで味付けした、柔らかくジューシーな唐揚げのお弁当です。ごはんを 20%増量しました。 ※宮崎県・鹿児島県では仕様と価格が異なります</p>
	<p>【商品名】幕の内弁当 【価格】417 円（税込 450 円） 【発売日】2022 年 9 月 6 日（火） 【発売地域】北海道・東北・関東・北陸・東海地方 【内容】ふっくらと焼き上げた銀鮭、かつおだしがきいた風味豊かな煮物、海老天、コロッケなどを盛り込んだ幕の内弁当です。ごはんを 20%増量しました。</p>
	<p>【商品名】幕の内弁当 【価格】399 円（税込 430 円） 【発売日】2022 年 9 月 6 日（火） 【発売地域】関西・中国・四国・九州地方 【内容】ふっくらと焼き上げた鯖、かつおだしがきいた風味豊かな煮物、海老天、コロッケなどを盛り込んだ幕の内弁当です。ごはんを 20%増量しました。</p>

※画像はイメージです。

※軽減税率対象商品につき、税込価格は消費税 8%にて表示しております。

※店舗によって取扱いのない場合がございます。

■ギフトサービスでもお米の産地応援の取り組みを実施

全国農業協同組合連合会（本店：東京都千代田区、代表理事理事長：野口栄、以下「JA 全農」）との共同取組として、全国から厳選したご当地米をお楽しみいただけるギフトサービスを展開いたします。人気の品種や知る人ぞ知る品種の新米のほか、食べ比べやカレーとのセットなど、お米を美味しくいただけるギフトを取り揃えました。本取り組みを通じて、厳しい状況下にあるお米の産地応援を行ってまいります。

【ギフトサービス概要】

■サービス名：「厳選ご当地米」

■申込み期間：2022 年 9 月 6 日（火）から 10 月 14 日（金）まで
（ネット申込みは 10 月 17 日（月）17：59 まで）

■お届け時期：9 月上旬～11 月下旬（商品によってお届け時期は異なります）

■承り可能店舗：全国のファミリーマート約 16,600 店舗

【お申込方法】

・店頭でのお申込

歳時用申込用紙に必要事項を記入の上、ファミリーマート店頭にてお申込みください。

・ネットでのお申込

ファミリーマートギフトネット申込サービスより商品をお申込みの上、店頭にてお支払いください。

特設ページ URL : https://gift.famima-net.jp/lp/rice220906_221017/

※特設ページは、9月6日よりご覧になれます。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上